

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 広島県神石高原町

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	1億8,494万円
うち令和7年度 交付決定額	1億4,807万円(80%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	3,687万円(20%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載(詳細は別途実施計画をご覧ください)

生活者支援

◆食料品等の物価高騰臨時対策地域振興事業 事業費：1億3,726万円 ※食料品特別加算を活用

町内でのみ使用できる地域振興券をを1人あたり1.5万円分交付。物価高騰による影響を特に強く受ける65歳以上の高齢者については、1人あたり0.5万円分を加算して2万円交付。

◆畜産経営安定化推進事業 事業費：318万円

物価高騰が飼料価格に影響を及ぼす中、飼料稲の価格の一部を補助することにより、神石牛を飼育する畜産農家の経営を支援する。(飼料稲WCS1ロールあたり0.6千円)

◆児童扶養手当受給世帯生活応援給付金支給事業 事業費：140万円

食材費等を含む物価高騰の影響を受けながらも介護保険等のサービスを継続して提供する介護サービス事業者等に対し、経費負担軽減を目的に、物価高騰対策支援事業補助金を支給する。(1世帯あたり50千円)

事業者支援

◆商工会育成支援事業 事業費：1,000万円

物価高騰の影響を受けながらも地域経済を支え、事業を継続する商工事業者に対し、事務用品の更新や店舗改修、在庫管理の見直し等の課題解決を支援する。(1件あたり上限500千円)

◆医療機関等物価高騰対策支援事業 事業費：109万円

公定価格により経営を行っている医療機関等に対して、価格高騰の影響額の一部を補助することにより、地域の医療基盤の維持を図る。(病院：17.5千円/床 診療所：41千円/施設)

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定